

図工・美術の授業展2020

Vol.2

授業展

Period:

9月13日[日]

9月20日[日]

Opening:

10:00~17:00

Closed:

休

9月14日[月]

うらわ美術館 入場無料

<https://www.city.saitama.jp/urawa-art-museum/>

はみ出す力展

学校の図工・美術の時間。誰もが授業を受けてきたこの時間は、皆さんにどんな力を身に付けさせてくれたのでしょうか？

昨年開催した「はみ出す力展～図工・美術の授業展 2019～」では、各方面のご協力をいただき、さいたま市内の小・中学校だけでなく、埼玉県内や日本各地の保育園・幼稚園、小・中・特別支援学校の授業、教員養成に関わるいくつかの大学の授業や活動と、そこで生まれた作品を展示することができ、その授業の中で育まれる「子どもたちの力」を考えました。

2018年に保育園の新保育指針、幼稚園の新教育要領が、2020年に小学校の新学習指導要領が実施され、中・高等学校の全面実施も目前に迫って来ました。今回の改訂の背景には、予測困難な時代になると考えられている2030年の社会を生きる子どもたち一人一人が、社会の変化に対応し、未来の創り手となることへの期待があります。

この改訂の時期に、本展覧会では、子どもたちが見せる「常識にとらわれず、今の枠組みからはみ出し、未来に向かって飛び出すエネルギー」こそが、子どもたちが未来社会を切り拓く力であることと見え、展覧会名を昨年より「はみ出す力」としました。

早春からのコロナ禍は現在も続いており、各学校等においては、様々な対策を講じながら保育・教育を継続しています。私たちは、この状況下において図工・美術の時間の必要性・重要性を再確認しました。今年度は、臨時休校で授業ができないことから開催自体が危ぶまれた本展覧会ですが、多方面の協力を得ることができ、「はみ出す力展 vol.2 ～図工・美術の授業展 2020～」として、ここに開催いたします。

本展覧会は、これまで同様に子どもたちが見せる「はみ出す力」に対して、図工・美術の授業は今までどう向き合ってきたのか、これからの新しい時代の中でどう向き合っていくべきなのか、について改めて考える機会となるでしょう。家庭や教育現場を含めた社会全体で、これからの造形美術教育ひいては教育のあり方を、来場された皆様と共に考えます。

交通案内

【電車利用】 JR京浜東北線、高崎線、宇都宮線、湘南新宿ライン、上野東京ラインで浦和駅下車。西口から徒歩7分。

【車利用】 東北自動車道（浦和出口から9km）、首都高5号池袋線・埼玉大宮線（浦和南出口から4km）、外環自動車道（三郷方面より外環浦和出口から5km、大泉方面より戸田西出口から7km）。当ビル地下に公営駐車場（有料）があります。



日時

9月13日[日] ▶ 9月20日[日] 10:00~17:00

※入場は閉館の30分前まで

オンライン鑑賞会 ▶ 9月19日[土] 14:00~

休 9月14日[月]

会場

うらわ美術館 展示室 A **入場無料**

〒330-0062

埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3階

TEL 048-827-3215 FAX 048-834-4327

<https://www.city.saitama.jp/urawa-art-museum/>

